

# レ・ジェイド千里青山台

広大な緑の杜、千里緑地を見晴らすレジデンス

## 建物概要

- 所在地：吹田市青山台3丁目
- 建築主：株式会社日本エスコン
- 設計者：株式会社IAO竹田設計
- 用途：共同住宅
- 敷地面積：7,965.03㎡
- 建築面積：2,577.92㎡
- 延べ面積：12,888.96㎡
- 構造：鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
- 階数：地上8階/地下1階
- CASBEE 評価：Aランク/BEE値 1.5
- 重点評価：CO<sub>2</sub>削減 5.0/みどり・ヒートアイランド対策 2.5/建物の断熱性能 3.9/設備システム 4.3/自然エネルギー直接利用 3.0



## 【立地、周辺環境】

本計画地の南側には千里緑地が広がり、全住戸から見渡すことができます。また船場や小野原エリアに近接し生活において利便性が大変よく、周囲には大小様々な公園が点在しており子育て環境に適しています。

## 【総合的なコンセプト】

周辺街並みとの調和に努め、道路沿いの植栽を豊かにし、千里緑地と一体となる建築を目指しました。そのため自然界の美しい比率であるフィボナッチ数列をデザインに取り入れました。

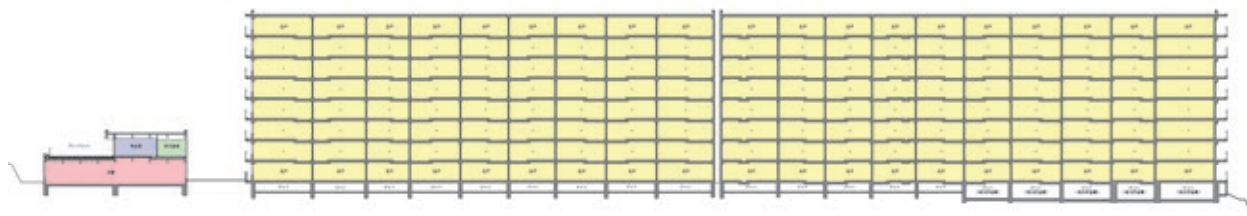
各住戸にはディスプレイ、LED照明を採用し、IoTを活用することでスマートホームを実現しました。（全住戸無線LANルーター完備）また千里ニュータウンの外周を取り巻く壮大なグリーンベルト「千里緑地」の周縁部に位置し、建物内外から地域由来の樹々を中心とした沿道植栽を設け、また地域住民から愛される敷地内既存の桜並木を保存するなど街並み景観に配慮しました。

## 建物断面構成図

全住戸南向きに解放感溢れるバルコニーを計画し、プライバシーを守りながら各住戸から千里緑地を眺められ、明るくあたたかな採光を確保できる。



住宅棟からスロープを渡った先に住民が利用できる集会場とプレイロットを設け、住民の交流の場および子供たちの遊べる空間とした。た。プレイロットにはソファを配置し、視界を確保しながらもプライバシーに配慮したスペースを設けた。また、従来の敷地レベルを生かし、エントランスや駐車場レベルを構成することで無駄な土の排出を抑制した。

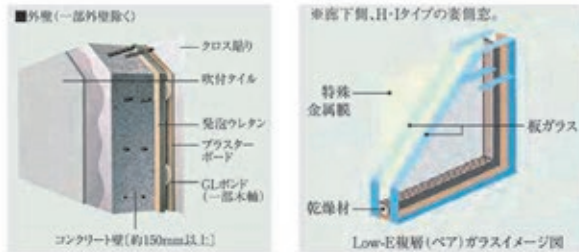


環境配慮事項とねらい

断熱等性能等級4

外壁コンクリート厚150mm以上を確保し、断熱性を高めた多重構造とすることで省エネ性に優れ、結露を抑制。

住戸開口部ガラスにはLow-E複層ガラスを採用し、冷暖房効率および節電に配慮。



LED照明の採用

専有部の主な照明にはLEDライトを採用することで、消費電力も少なく、省エネに貢献。また長寿命なため交換作業が軽減され省コストが見込まれる。

また玄関には人感センサー付き照明を設置。



住宅設備機能の省エネへの取組み

浴室はお湯が冷めにくい高断熱浴槽とすることで、保温構造により光熱費を節約できる。節湯型シャワー水栓および節水トイレを採用し資源の有効活用を図っている。



IoT導入による省エネ配慮

全住戸設置の無線LANおよび入居者のスマートフォンを用いて、照明・TV・エアコン等の遠隔操作ができるIoTを標準装備している。消し忘れの解消で省エネルギーにつなげている。



ディスポーザー

生ゴミを粉砕しバイオの力で分解処理して下水道に流すシステムで、室内やゴミ収集所においていやな汚れや臭い、衛生害虫の発生を予防することができる。



防災備蓄倉庫

災害などの万一に配慮して「防災備蓄倉庫」を全戸に設置。災害時に必要となる水・食料やライト、救急箱などの防災グッズが収納可能。



周辺の街並みとの調和

千里ニュータウンには大小さまざまな公園が数多くあり、自然の風景と潤いを満喫できる緑あふれる環境となっている。建築地が接する千里けやき通り沿いには千里北公園があり、その周囲を廻る形で春夏秋冬を感じられる市民の散歩道となっている。

また全住戸南側には千里緑地が広がり、日常的に住戸から緑を感じられる空間であるとともに、エントランスには地域由来の樹種を中心とした沿道植栽を設け、建物内外から緑を楽しめるよう計画。道路沿いの植栽を豊かにし、千里緑地と一体となる建築を目指し、自然界の美しい比率であるフィボナッチ数列をデザインに取り入れている。

水平方向を強調した建物とすることで、通りの並木道や丘陵の広がり調和を図り、エントランスを道路レベルとすることで道路からの圧迫感を軽減している。

